

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和８年度山国川水害対策効果検討業務
業 務 概 要	浸水被害対策の詳細検討、都市浸水想定の修正検討、流域水害対策計画(素案)の修正、関係機関協議資料作成 等 一式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 山国川河川事務所長 原田 佐良子 中津市大字高瀬１８５１－２
契 約 年 月 日	令和 ８ 年 ６ 月 １ ２ 日
契 約 業 者 名	(株) 東京建設コンサルタント
契 約 業 者 の 住 所	大分県大分市萩原２－１－５
契 約 金 額	１７，０７２，０００円（税込み）
予 定 価 格	１７，０７２，０００円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙契約理由書のとおり
業 務 場 所	山国川河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 ８ 年 ６ 月 １ ３ 日
履 行 期 間 (至)	令和 ８ 年 １ ２ 月 ２ ８ 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和8年度山国川水害対策効果検討業務
2. 履行場所 山国川河川事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多南2丁目12番3号
会社名：株式会社 東京建設コンサルタント 九州支社
電 話：092-432-8000

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、山国川特定都市河川流域における浸水被害軽減のための対策検討や浸水想定を検討を実施する業務である。

2) 業務の内容

- ・計画立案 1式
- ・資料収集整理 1式
- ・浸水被害対策の詳細検討 1式
- ・都市浸水想定修正検討 1式
- ・流域水害対策計画（素案）の修正 1式
- ・関係機関協議資料作成 1式
- ・報告書作成 1式
- ・打合せ協議 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、4者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の経験及び能力、実施方針や工程表等、「山国川の特定都市河川流域の特性や被害特性等を踏まえた水害対策の検討」に係る技術力を備えていると判断される。特に、評価テーマに対する技術提案のうちの確性の記載において、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
山国川河川事務所 流域治水課長